

2018年7月13日

大阪府教育委員会
教育長 酒井隆行 様

大阪府立高等学校教職員組合
執行委員長 志摩 毅

大阪北部地震への対応等に関する緊急要請書

日頃より、府立高校の環境整備に尽力されておりますことに、心より敬意を表します。

さて、6月18日に発生した大阪北部を震源とする地震に際しては、多くの府立高校が施設・設備に大きな被害を受けるとともに、現場教職員は非常配備体制のもと生徒の安全確認等の業務に従事する状況となりました。府高教は、被災した学校の現地調査を行うとともに、全校を対象にアンケート調査を行い、被害状況、当日の対応等について集約したところです。つきましては、下記の事項について、緊急に要請します。

記

1. 被害を受けた学校の復旧に向けて、ただちに、必要な予算措置を行うこと。
2. 生徒の安全確保の観点から、また、災害時に府民の避難場所となることを踏まえて、府立高校の施設・設備の総点検を行い、安全性確保のため必要な予算措置を行うこと。
また、非構造部材の耐震化を徹底すること。
3. 「ブロック塀」をはじめ、現場から指摘がある危険箇所について、専門家による調査を行い、安全性確保に向けた緊急の措置を行うこと。
4. 教職員の非常配備のあり方について、実効性あるものとなるよう再検討を行い、危機管理マニュアルに反映すること。また、危機管理マニュアルについて、現場教職員への周知徹底をはかるとともに、必要な研修を行うこと。
5. 非常災害時の教職員の業務について、勤務時間管理、手当支給など適切な制度化を行うこと。また、非常災害時の教職員の特別休暇について、周知徹底をはかること。